

第1章 復習・名詞の文・かず

Unit 1-4・「～は～です」で自分とまわりのものを言い、時計を読む

初対面の場面が、ひととおり回るかを確かめる回です。名前と職業を言い、相手に尋ね、目の前の物について話し、持ち主を確かめて、時間を言う。ここまでが名詞だけで言える範囲です。動詞は次の章からなので、この章の内容はそのまま自己紹介の型として残ります。

この回の材料 章末テスト (Chapter01_test.pdf・答えは _answers)、第1章の文法ノート (Chapter01_grammar.pdf)、それに Unit 1～4 の「ふくしゅう」のパートです。新しい画面はありません。章末テストは、章のぜんぶが混ざっていて、どの回の問題かは書いていません。

1 この章でできるようになったこと

- | | |
|--------|---|
| Unit 1 | <ul style="list-style-type: none">☐ 自分の職業を言える (わたしはかいしゃいんです)☐ 人の職業を言える (たなかさんはエンジニアです)☐ 国を言える。助詞「は」の読み方がわかる☐ 文の終わりに「か」をつけて質問できる☐ 「しごとはなんですか」で職業を聞ける☐ 名前を聞ける |
| Unit 2 | <ul style="list-style-type: none">☐ 手元の物を「これ」「それ」「あれ」で言い分けられる☐ 「この」「その」「あの」を名詞の前につけられる☐ 「これはなんですか」で名前を聞ける☐ 「わたしも～です」で同じだと言える☐ 「は」を「も」に入れ替えられる☐ 「～じゃありません」で違うと言える☐ 「いいえ」のあとに正しい方を言い足せる☐ 聞かれたことにははい／いいえで答えられる |
| Unit 3 | <ul style="list-style-type: none">☐ 「わたしのかばん」で持ち主を言える☐ 「にほんごのせんせい」で何の先生かを言える☐ 名詞2つの間に「の」を入れられる☐ 「だれのですか」で持ち主を聞ける☐ 「わたしのです」で答えられる☐ 家族の単語で持ち主を言える☐ 「～ですね」で同意を求められる☐ 「～ですよ」で知らないことを伝えられる☐ 「いいえ、～ですよ」でやわらかく訂正できる |
| Unit 4 | <ul style="list-style-type: none">☐ 「いまなんじですか」と聞ける☐ 「よじ」「しちじ」「くじ」を正しく言える☐ 「ごぜん」「ごご」「はん」をつけられる |

2 確認の順番

	聞いてみること	何を聞き取るか	戻る先
1-1	しごとはなんですか。 shigoto wa nan desu ka	「です」まで言えていれば、次に進んで問題ありません。	Unit 1 Part 1
1-2	なまえはなんですか。 namae wa nan desu ka	「か」まで聞こえたら、次に進んで問題ありません。	Unit 1 Part 2
2-1	それはなんですか。 sore wa nan desu ka	「これ」「それ」「あれ」を使い分けているか。	Unit 2 Part 1
2-2	わたしもかいしゃいんです。 watashi mo kaishain desu	「は」が残っていないか。	Unit 2 Part 2
2-3	これはとけいですか。 kore wa tokei desu ka	「じゃありません」が言えるか。	Unit 2 Part 3
3-1	それはだれのほんですか。 sore wa dare no hon desu ka	「の」が入っているか。	Unit 3 Part 1
3-2	このペンはだれのですか。 kono pen wa dare no desu ka	「の」で終われているか。	Unit 3 Part 2
3-3	かいしゃはあそこですね。 kaisha wa asoko desu ne	「ね」と「よ」を使い分けているか。	Unit 3 Part 3
4-1	いまなんじですか。 ima nanji desu ka	「よじ」「しちじ」「くじ」が正しく言えるか。	Unit 4 Part 1

3 この章で多かった間違い

直し方と理由は、各ユニットの授業ガイドにあります。

- × 「は」を ha と読む Unit 1 Part 1
- × 「わたしは」を毎回つける Unit 1 Part 1
- × 「です」を落とす Unit 1 Part 1
- × 英語の語順で尋ねようとする (Are you ~ の順) Unit 1 Part 2
- × 語尾を上げるだけで「か」を言わない Unit 1 Part 2
- × 「なん」と「なに」を混ぜる Unit 1 Part 2
- × 「これ」と「この」を混ぜる Unit 2 Part 1
- × 「それ」を英語の that と1対1で覚える Unit 2 Part 1
- × 「は」と「も」を両方つける Unit 2 Part 2
- × 「ありません」だけで「じゃ」を落とす Unit 2 Part 3
- × 「です」を残す Unit 2 Part 3
- × 語順を逆にする (せんせい の にほんご) Unit 3 Part 1
- × 「の」を落とす Unit 3 Part 1
- × 「の」を英語の of と1対1で覚える Unit 3 Part 1
- × 「わたしの かばん です」と毎回言う Unit 3 Part 2
- × 「よ」を強く言う Unit 3 Part 3
- × 全部の文に「ね」をつける Unit 3 Part 3
- × 「よんじ」「ななじ」「きゅうじ」と言う Unit 4 Part 1
- × 「ごぜん」を後ろにつける Unit 4 Part 1

4 会話でしめる

初対面の相手という設定で、自己紹介から始めて、持ち物と時間の話まで続けてもらいます。先生が相手役をやり、途中で質問を返します。

Unit 1	Your own introduction Introduce yourself to your tutor: your name, your job, and where you are from. Then ask your tutor the same.
Unit 2	What is this? Ask your tutor about three things on your desk or in the room. Then answer when your tutor asks you.
Unit 3	Whose is it, and who is who Ask whose the things around you are. Then tell your tutor about one person in your family: who they are and what they do.
Unit 4	What time is it Ask your tutor the time, then tell them the times of your own day: work, lunch, and your Japanese lesson.

5 次の章へ

第2章からは形容詞が入り、物の様子を言えるようになります。